

筑波大学における SSO実証実験の報告

筑波大学シングルサインオン
実証実験チーム

筑波大学学術情報メディアセンター

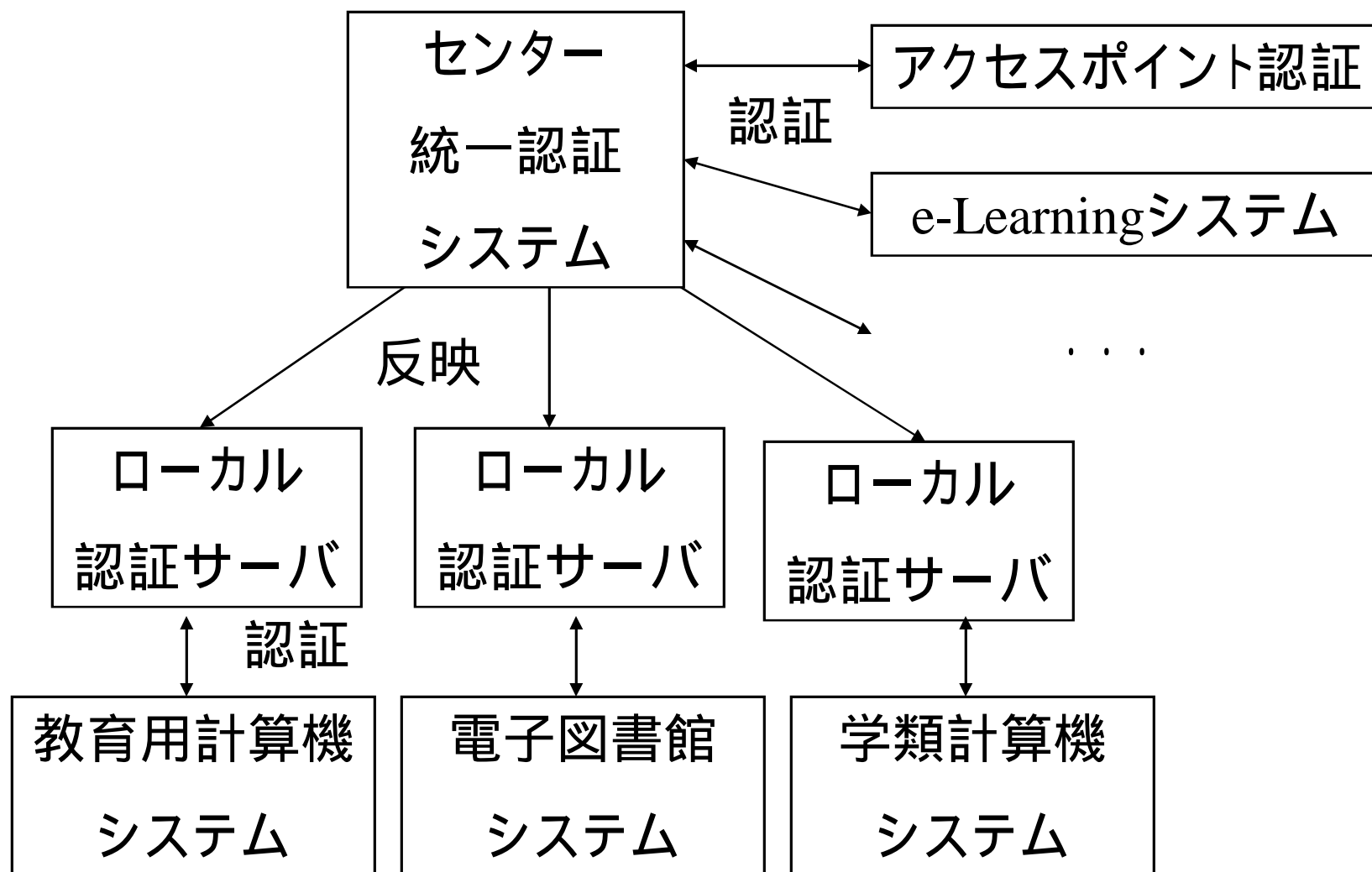
筑波大学附属図書館

(前田 敦司, 佐藤 聡, 深津 岳史, 山本 淳一, 金藤 伴成)

筑波大学における 統一認証システム

- 平成17年度末稼働開始
- 正規学生・常勤職員・その他(約35,000)
- OpenLDAPベース, 緩やかな連携
 - LDIF形式で転送し、各ローカルサーバに反映
 - 基本的な認証機能のみ
 - ユーザID, 氏名, 所属, パスワード, + α 程度
 - システムごとに異なる名前付けを許容
 - ローカルなユーザも作成可

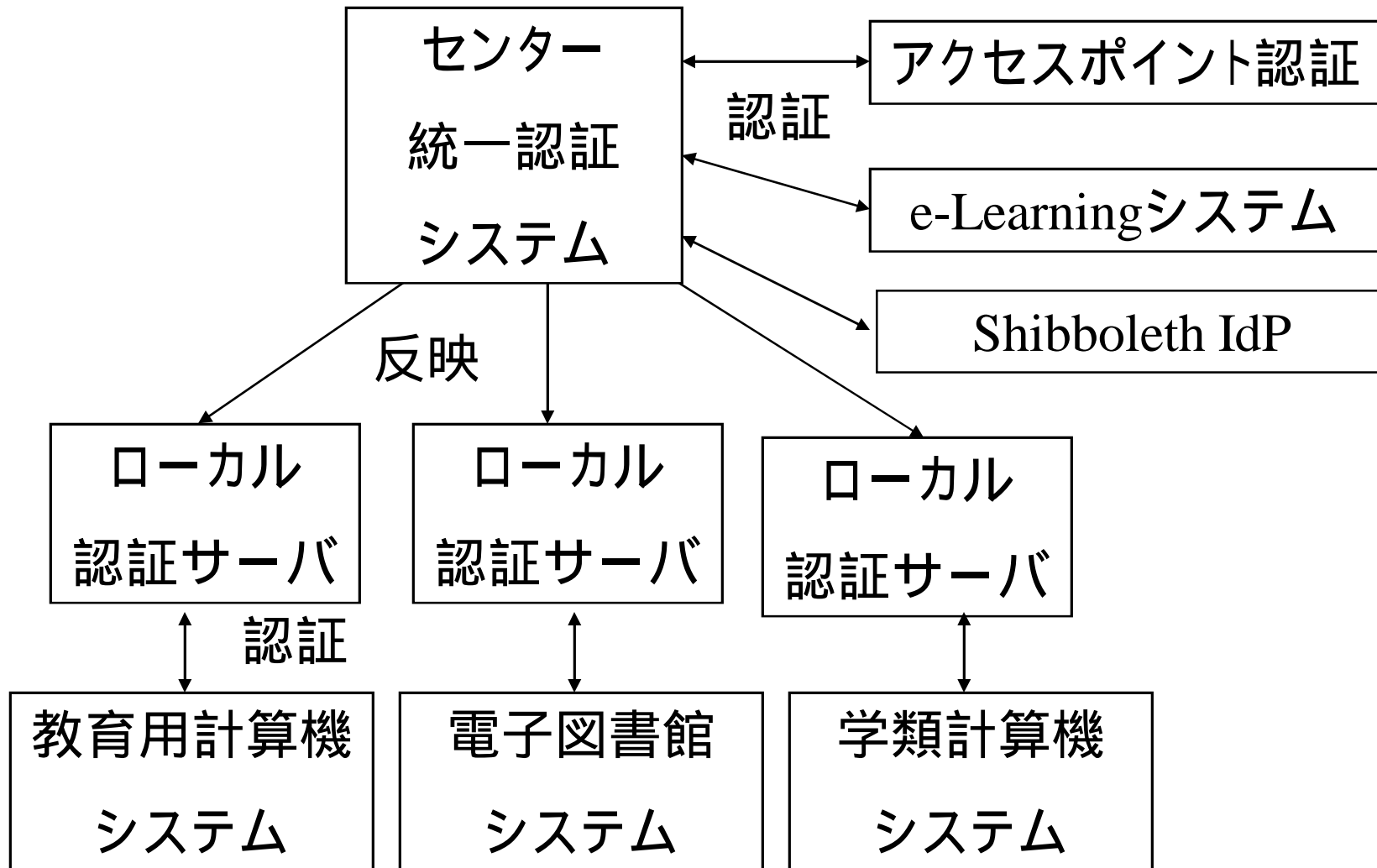
統一認証システム構成イメージ



IdP構築実験

- 実証実験説明会資料に基づき構築
 - LDAPスキーマは資料のまま
 - NIIのテスト用SPとの連携実験：成功
- 本学の統一認証システムでの属性のマッチングについての検討および連携実験の実施(予定)

本学における IdP



UPKI連携認証基盤との属性の マッチング(必須)

利用中のスキーマとの対応付けに大きな問題はないと考えられるが、データは機械的な変換が必要

UPKI必須属性	筑波大学属性	備考
eduPersonPrincipalName	なし	対応する属性の作成
o	なし	固定文字列を付与可能
ou	ou	日本語表記のみ
eduPersonAffiliation	(dnの一部で区別)	実装方法を検討中

UPKI連携認証基盤との属性の 可能なマッチング(推奨他)

- 固定文字列で対応可能なもの
 - c, dc, Kanji Home organization, Organization path, Kanji Home organization type

UPKI必属性	筑波大学属性	備考
uid	uid	
Kanji Display Name	cn	日本語表記の姓・名はあるが、英語表記はない。
Kanji Organization Unit	ou	日本語表記の所属組織名はあるが、英語表記はない。
E-mail	E-mail	

SP構築実験

- 実証実験説明会資料に基づきSP構築
- 学内向けサービス用SP(計画)
 - 学生の多様な自発的活動の支援サーバ
- 学外向けサービス用SPについては今後の課題